

メキシコ合衆国グアナファト州から来広した医師の知事表敬について

～医療分野で初！本年3月に改訂した友好提携に基づき、医師2名の研修を受け入れました～

本県では、平成26年にグアナファト州と友好提携を締結し、経済、スポーツ、文化、青少年の交流を通じ、相互に連携を図ってきたところです。

今年3月には、協力分野に新たに「医療」が加わり、グアナファト州における日本人コミュニティの保健医療面での生活環境改善に資するため、医師2名を広島へ受け入れ、日本における患者対応や医療制度等について学ぶ機会を設けました。

初めての研修を終えての報告と併せて、今後の医療分野における連携について、知事と意見交換を行います。

1 訪問者

グアナファト州の医師2名

レオン小児専門病院 院長 ドウルセ・マリア・カシージャス・ガルシア 医師

州保健局 企画部長 フアン・フランシスコ・パーラ・バルガス 医師

(同行) 広島大学大学院医系科学研究科公衆衛生学 久保 達彦 教授

オドゲレル 准教授

2 訪問日時 令和6年7月31日(水) 13:00～13:30

3 場所 北館2階第一応接室

4 表敬目的 来広挨拶及び研修・視察結果の報告 ※研修内容は別紙のとおり。

5 使用言語 スペイン語、英語 ※日本語通訳が同席します。

6 次第

(1) あいさつ

(2) 歓談

(3) 記念品贈呈 ※県からはセーラー優美蒔絵複合筆記具を贈呈

(4) 記念撮影



▲今年3月、友好提携を改定し「医療」分野を追加

(別紙) 研修日程

(敬称略)

日付	内容
7月16日(水)	医師2名がメキシコ合衆国グアナファト州から来日(広島空港着)
17日(木)	オリエンテーション(全体スケジュール、滞在中の注意事項等について説明)
18日(金)	[講義/13:00~14:00] 広島原爆被爆者における放射線の身体的・心理的影響 ・広島大学名誉教授 鎌田 七男 [視察/14:00~16:00] 平和記念公園・平和記念資料館
22日(月)	[講義/10:40~12:10] 災害公衆衛生 ・広島大学大学院医系科学研究科 公衆衛生学・教授 久保 達彦 [講義/13:00~14:30] 日本の超高齢社会と労働衛生:職場における転倒予防と体力測定 ・産業医科大学 産業生態科学研究所・准教授 石丸知宏 [講義/14:40~16:10] 栄養管理 ・広島大学大学院医系科学研究科 公衆衛生学・准教授 田原 優
23日(火)	[講義/10:40~12:10] 日本の医療教育制度 ・広島大学医学部附属医学教育センター・センター長・教授 蓮沼 直子 [講義/13:00~14:30] 社会保障制度 ・産業医科大学医学部公衆衛生学教室・教授 産業保健データサイエンスセンター・センター長 松田 晋哉 [講義/14:50~16:20] 迫り来る放射能災害への備え -ヒロシマとフクシマから学ぶ教訓 ・広島大学原爆放射線医科学研究所・教授 放射線災害医療総合支援センター・センター長 廣橋 伸之
24日(水)	[講義/10:40~12:10] 公的保険の補完としての民間保険 ・ブルデンシャル生命保険 エグゼクティブプランナー・ファイナンシャルプランナー 大藪 英基 [講義/13:00~14:30] 職場環境とメンタルヘルス ・労働安全衛生総合研究所 過労死等防止調査研究センター・センター長代理 吉川 徹
26日(金)	[視察] マツダ株式会社 ・従業員の健康管理、健康診断について ・マツダミュージアム見学
29日(月)	[視察] 県立広島病院 ・診療現場の視察、NICU・小児科等の視察など [視察] 広島大学病院 ・がん化学療法科、小児科等の視察など
30日(火)	[視察] 広島平和クリニック、北広島町雄鹿原診療所
31日(水)	[視察] 特別養護老人ホーム 光清苑 [講義/14:00~15:00] コロナ禍における広島県の対応 ・広島県感染症・疾病管理センター(CDC) センター長 桑原 正雄
8月1日(木)	医師2名がメキシコ合衆国グアナファト州へ帰国(広島空港発)